

抗凝固・抗血小板薬（出血リスク注意薬）

薬品名	一般名	健康成人の休薬期間	
		内視鏡	外科手術
ワーファリン	ワルファリンカリウム	3～4日前中止を基本とする が、医師確認（*4） 個人差あり	4～5日前 個人差あり
プラザキサ	ダビガトランエテキシラート	当日のみ	2日前
イグザレルト	リバーロキサバン	当日のみ	2日前
エリキュース	アピキサバン	当日のみ	2日前
リクシアナ	エドキサバン	当日のみ	2日前
バイアスピリン パファリン81 タケルダ キャブピリン	アスピリン	3日前（*1）	7日前
パナルジン	チクロピジン塩酸塩	5日前（*1）	10～14日前
プラビックス コンプラビン	クロピドグレル硫酸塩	7日前	14日前
エフィエント	プラスグレル	7日前	14日前
ブリリンタ	チカグレロル	5日前	5日前
プレタール	シロスタゾール	1日前	3日前
ベルサンチン アンギナール	ジピリダモール	1日前	2日前
アンプラーグ	サルボグレラート	1日前	1日前
プロサイリン ドルナー ケアロードLA ベラサスLA	ベラプロストナトリウム	1日前	1日前
オパルモン プロレナール	リマプロストナトリウム	1日前	1日前
エバデール	イコサペント酸エチル	1日前	7～10日前
ロトリガ	オメガ3脂肪酸エチル	1日前	7～10日前
セロクラール	イフェンプロジル酒石酸塩	1日前	3日前
コメリアン	ジラゼプ塩酸塩	1日前	3日前
ロコルナール	トラビジル	1日前	3日前

後発品使用の場合は『有効成分の一般的名称（一般名）＋剤形＋含量＋「会社名（屋号等）」』となりますので、「一般名」をご確認ください

内視鏡 注意 休薬期間は「出血高危険度内視鏡」に照準を合わせています。

- *1：パナルジン、アスピリン併用時は休薬7日間
- *2：アスピリン、チエノピリジン誘導体以外の抗血小板薬の休薬は1日
- *3：後発品の休薬は先発品に準ずる
- *4：ワーファリンは個人差があるため主治医に確認

麻酔科

* 血栓塞栓症のリスクが高い患者では、経口薬からヘパリンに変更して手術の2～4時間前まで抗凝固療法を継続するか、手術前に硫酸プロタミンで中和するのが望ましい。いずれの場合も手術直前にPT=INR、APTTを確認する。

* ヘパリンに変更するかどうかは、抗凝固薬を処方している主治医や循環器内科医と相談して決定する